

core

COREはリスク・マネジメントにおける意思決定を支援する専門情報プラットフォームであり、海外事業の羅針盤としての機能を果たす重要なツールです。COREは、貴社の海外ビジネスの成功確度の向上、新たなビジネス・チャンスの創出、そして人や資産の安全確保に向けた体制強化等において特に有用であり、用途とその活用事例は多岐にわたります。



世界の主要なリスク動向をモニタリング

200を超える国と地域における内政、外交、重要法令・規制、地政学上の事象、テロやデモ等のセキュリティ事案等に関する主要動向を常時モニタリング。オペレーション・レベルにおけるリスク・マネジメント上の指針策定に活用可能な独自の分析情報やリスク・シナリオを随時提供。



リスク・ベースの意思決定を支援

国連加盟国を中心としてそれら各国の政治行政、セキュリティ、オペレーション上のリスク・レベルを細分化し独自に5段階で評価。専門機関の分析により国や地域間のリスク・レベルや経時変化が具体的根拠に基づき可視化され、リスク・ベースの意思決定が実現可能となり、ガバナンスの透明性や信用性が向上。



マップ機能の活用による局所的なリスク環境の把握

地図インターフェース上では、過去十数年に発生したインシデント及びリスク分析情報のビックデータがマッピングされ、自社資産など関心のある地域のリスク情報を自在に追跡可能。これにより、海外オペレーション実施地域のセキュリティ環境も俯瞰でき、リスク対策上の重要対象とすべきポイントを事前に検討することが可能。



リスク分析の専門家による洞察と独自のリスク・シナリオ

単純な事実の羅列ではなく、各国のリスク特性や外部環境を熟知した各専門家が個別の出来事やインシデントについて洞察し、今後想定される短期～中期のリスク・シナリオについて独自の見解を提供。誘拐事案を含むセキュリティ分野については世界トップクラスの情報分析能力を誇る。



利便性の高いアラート機能、レポート作成機能を完備

クライアントのニーズに応じた複数のレポート作成機能があり、電子メールでのアラート機能についてはクライアントの希望に沿って自由にカスタマイズが可能。



各モジュールを追加することでcoreの提供可能な付加価値や相乗効果が高まります

+ Cyber: サイバー・セキュリティ

国家、組織犯罪、各種活動団体等の各々の脅威についての最新動向、及び企業のリスク対応に関する最新アドバイスを提供

+ Economics: マクロ経済の分析機能

コントロール・リスクとオックスフォードエコノミクスから提供する、経済分野に関するレーティング、より深いカントリープロフィール並びに発生した事象の影響分析を通じた経済と地政学的脅威の分析を提供

+ Maritime: 海上における安全上のリスク軽減

海上のリスク環境についての分析を提供するのみならず、クライアントにとって潜在的な脅威となる動きを予見し、独自のリスク分析とモニタリング機能を提供

+ Political: 政治行政上の動向分析

世界の先進主要各国、及びクライアントの投資対象主要国における政治行政上の動向についての詳細分析、及び長期のリスク・シナリオ情報を提供

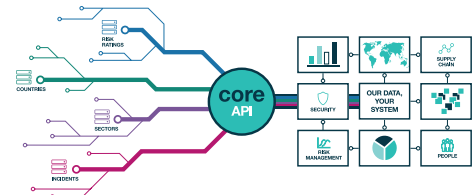
+ Experts: 専門家による個別調査

各クライアントの個別のリスク分析ニーズに応えるため、コントロール・リスクに所属する特定国・テーマに関するリスク・アナリスト並びにセキュリティ及びビジネスインテリジェンスの専門家との面談や電話会議、又は報告書の提供にご対応

その他の専門機関が提供する情報ツールをcoreの中に統合することができます

▶ core API

core APIを利用することで、お客様の持っている既存の危機管理ツールまたはシステムにcoreの各種様々な情報を取り込み、表示することが可能です。



core

リスク・マネジメントにおける意思決定を支援する専門情報プラットフォーム

core+

coreの機能を拡充し、クライアントのより具体的なニーズに応える専門機能

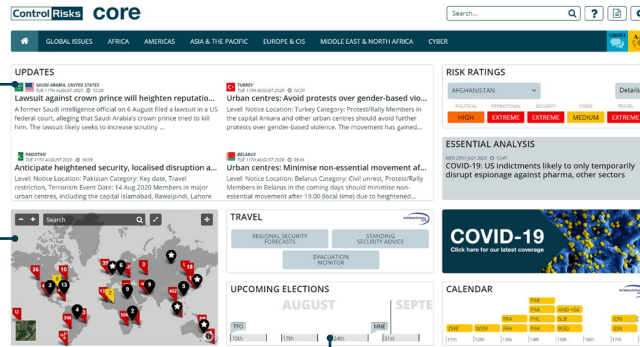
デモンストレーションや無料トライアルについてお気軽にご連絡ください。専任の担当者がクライアントのニーズに適するサービスをご案内いたします。 core@controlrisks.com

core

core トップページ

最新のリスクモニタリング情報や分析情報を常時更新

リスクの発生地と傾向を可視化するためのマップ機能を搭載



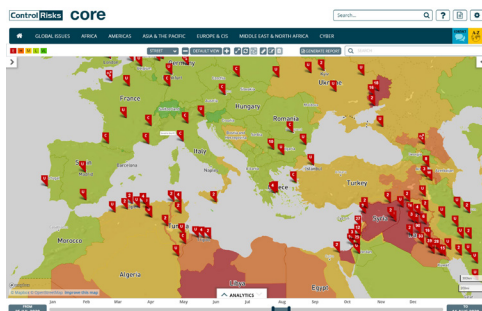
COREにあるレポートデータの自動作成機能が搭載、データをユーザーが自由にカスタマイズ

各国並びに地域・主要都市を含むリスク・レーティング表示機能で、容易に個別重要リスクを把握

各国の選挙日程を記載し、政治イベントにかかるリスク（暴動・抗議行動など）の動向と注意喚起を提供

部門別活用事例

総務・人事・リスク管理部門向け



リスク・レベル(上図はテロのリスク)と発生場所を可視化

経営企画部・事業企画部門向け

MEXICO
Recession and U-shaped recovery
TUE 5TH MAY 2020

MOST LIKELY	CREDIBLE ALTERNATIVE	OUTLIER
The recession, which began in 2019, persists.	The recession becomes more pronounced.	Following a precipitous downturn, the economy recovers rapidly.
The government persists with its policy agenda, despite the economic malaise.	The government rethinks its policy agenda, which sees a shift away from statism.	The economic malaise prompts a complete U-turn in government policy, from statist to overtly business-friendly.
The overall political risk environment is challenging.	Persistent contract and integrity risks are offset by the improving regulatory environment.	The overall political risk environment improves despite economic vicissitudes.

各国・地域の短期～中期動向に関する複数のリスク・シナリオを策定

法務・コンプライアンス部門向け

TURKEY
RISK RATINGS

Overview
Political instability is increasing, amid sustained economic challenges. Power is increasingly concentrated in the presidency of Recep Tayyip Erdogan, who has effectively been head of government since 2002. This trend was reinforced by changes to the constitution approved in a referendum in April 2017 that vested greater power in the office of the presidency. Erdogan won the first elections held under the new government in June 2018. Opposition to Erdogan and the government has been slower to manifest in recent years. The July 2016 failed coup d'état, which resulted in hundreds of deaths, demonstrated the latent threat from violent non-state actors. A politicised religious movement led by preacher Fetullah Gulen is very likely responsible for the coup attempt.
Businesses close to the government receive more favourable treatment, while those explicitly associated with opposition elements may face disadvantageous treatment. A change in government, though currently unlikely, would pose operational difficulties for businesses.

各国の政治方針から生じる規制動向や外資政策、腐敗リスク等に関する最新分析情報を提示

海外事業部門・海外拠点向け

ANALYSIS

- SECURITY
 - Child Unrest
 - Crime
 - Child Abuse
 - Kidnapping
- POLITICAL
 - Corruption
 - Foreign Relations
 - Change
 - Change
- OPERATIONAL
 - Infrastructure
 - Investment
 - Labour
- CYBER
 - Infrastructure
 - Investment
 - Labour

国や地域、リスク事象、クライアントが設定可能な拠点毎に詳細なアラート設定が可能

情報セキュリティ部門向け

CYBER
Cyber threat landscape
The cyber threat landscape can be divided into three broad categories of threat actors – states, organisations and digital activists. However, they are increasingly seeing overlap in the tactics, techniques and procedures (TTPs) used by these groups.

Figure 1: Number of significant recorded attacks by threat actors, 2018-20

Figure 2: Sectors most targeted (percentage of strategically significant attacks), 2018-20

サイバー・リスク専用の分析ページにて、サイバー活動家の動向やその種類、今後の傾向等について収集・分析情報を随時更新

core

リスク・マネジメントにおける意思決定を支援する専門情報プラットフォーム

core+

coreの機能を拡充し、クライアントのより具体的なニーズに応える専門機能

デモンストレーションや無料トライアルについてお気軽にご連絡ください。専任の担当者がクライアントのニーズに適するサービスをご案内いたします。 core@controlrisks.com